

大阪公立大学大学院経営学研究科 博士前期課程 学生募集要項

2023年度春入学

推薦入学特別選抜



<新型コロナウイルス感染症への対応について>

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/>



2022年5月
大阪公立大学

目次

| | |
|-------------------------------|----|
| 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） | 1 |
| 〔1〕 募集人員 | 1 |
| 〔2〕 出願資格 | 1 |
| 〔3〕 出願手続 | 2 |
| 〔4〕 入学者選抜方法 | 6 |
| 〔5〕 合格者発表等 | 6 |
| 〔6〕 入学手続等 | 7 |
| 〔7〕 学費（入学料・授業料） | 7 |
| 〔8〕 経済支援制度について | 7 |
| 〔9〕 長期履修制度 | 8 |
| 〔10〕 その他 | 8 |
| 経営学研究科博士前期課程の概要 | 9 |
| 本学所定様式 | 11 |
| 交通アクセス・問合せ先 | 12 |

経営学研究科博士前期課程の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

<求める学生像>

「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探求心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある、人間性豊かな人を求める。

【博士前期課程】

- ・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人
- ・アジア・ビジネスの歴史と現状を分析し、実践的な課題を研究する能力のある人
- ・研究の成果によってアジアと日本との経済的連携を強める意欲のある人

以上に基づき、次の 1~4 の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 経営や会計、金融や産業などの諸領域における基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人
4. アジアと日本のビジネス関係について基礎的な知識を身につけている人

<入学受入れの基本方針>

学業成績が極めて優秀であり、研究者を目指し、在籍している大学の学長等の推薦を受けられる学生について、口述試験では博士前期課程における専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる意欲と能力について確認し、出願書類等も踏まえて総合的に評価します。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/assets/5_Business_3policy_MD.pdf

<グローバルビジネス専攻>

本専攻には、1)博士前期課程で個々の学問領域について高度に専門的な研究を実施する「一般研究コース」と、2)アジアにおける経済やビジネスについて研究を深める「アジア・ビジネス研究プログラム」とが併設されています。取得できる学位は、修得単位によって修士(経営学)、修士(商学)、修士(グローバルビジネス)のいずれかとなりますが、「アジア・ビジネス研究プログラム」では修士(グローバルビジネス)のみとなります。「一般研究コース」の修了者は博士後期課程に進学して専門の学問領域の研究者となることが期待されます。「アジア・ビジネス研究プログラム」の修了者は専門的な知識を有した高度職業人として活躍することが期待されます。

<修業年限について>

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

〔1〕 募集人員

| 専攻 | 入学定員 | 募集人員 |
|-------------|------|------|
| グローバルビジネス専攻 | 20名 | 若干名 |

注 選抜試験の成績により合格者を出さない場合があります。

〔2〕 出願資格

以下の(1)から(3)の全ての条件を満たす者で、それぞれの分野の専門教育を受け、学業成績が優秀で出身学長又は学部長が責任をもって推薦でき、かつ合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

- (1) 60点以上を合格とするグレード・ポイント制度を導入し、卒業要件として GPA の一定値の取得を

課している学部を、2022年4月から2023年3月に卒業見込みの者。

(2) 3年生終了時点のGPAが以下の①または②の値以上である者。

① 3段階評価(1～3)のグレード・ポイント制度の場合 GPA値 2.50

② 4段階評価(1～4)のグレード・ポイント制度の場合 GPA値 2.75

(3) 3年生終了時点の修得単位数が98単位以上である者。

[3] 出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

※日本国外(海外)から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、インターネット出願登録期間初日([3]出願手続 1 出願期間 参照)の1週間前までに、志望研究科及び氏名を入試課(gr-nyu-s@omu.ac.jp)へメールで連絡してください。

1 出願期間

| | 期間 |
|---------------|--|
| インターネット出願登録期間 | 2022年6月1日(水)10:00～2022年6月8日(水)17:00 |
| 出願書類提出期間 | 2022年6月1日(水)～2022年6月8日(水) ＜6月8日までの消印有効＞ |

注1 出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学へ直接持参しても受理できません。ただし、大阪市立大学及び大阪府立大学に在学している者については、出願書類提出期間中(土日祝を除く)の10:00～17:00(12:00～12:45を除く)の時間に限り、本研究科教務担当に直接提出することができます。

注2 EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば、有効とします。

2 出願方法

次のstep1～step6の手順で出願を行ってください。

| ●事前準備 | | |
|--------|------------|--|
| step 1 | パソコン等の動作環境 | ・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。 |
| | 印刷環境 | ・郵送が必要な書類をA4サイズの白の用紙で印刷します。 |
| | メール設定 | ・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.netを受信可能なドメインとして設定してください。 |
| | 出願に必要な書類 | ・[3]出願手続 4 出願書類等を参照の上、[3]出願手続 1 出願期間 の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。 |
| | 封筒 | ・以下の2種類の封筒をご用意ください。 ①市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)……………出願書類等郵送用 ②市販の長形3号封筒(12cm×23.5cm)……………受験票等送付用 |



| | |
|--------|--------------------|
| step 2 | ●インターネット出願サイトにアクセス |
|--------|--------------------|

・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中（〔3〕出願手続 1 出願期間 参照）にインターネット出願サイトにアクセスしてください。

本学 Web サイト URL

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/inet-apply.html



step 3

●出願登録

・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。

※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

step 4

●入学検定料等の支払い

・インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)から(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000円)をお支払いください。（〔3〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照）

・入学検定料の他に、支払手数料(990円)が必要となります。

| (1) | (2) | (3) | (4) |
|----------|------------|-----------|----------|
| クレジットカード | コンビニエンスストア | ATM（ペイジー） | ネットバンキング |

step 5

●出願確認票及び宛名ラベルの印刷

・登録したユーザーID、パスワードにて再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズの白の用紙に片面で印刷してください。

※インターネット出願登録期間内（〔3〕出願手続 1 出願期間 参照）に必ず印刷を完了してください。登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。

step 6

●出願書類の提出

・〔3〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、出願書類を提出してください。

※出願書類提出期間に必要な書類が到着しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。（〔3〕出願手続 1 出願期間 参照）

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000円
- ・支払手数料 990円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

| 支払方法 | 取扱機関等 |
|--------------|--|
| (1) クレジットカード | VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。 |

| | |
|----------------|---|
| (2) コンビニエンスストア | セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。 |
| (3) ATM (ペイジー) | 金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。 |
| (4) ネットバンキング | 主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。 |

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

(A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用し、提出すること。)

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus.html

【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類(戸籍抄本等)を提出してください。※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

| | | |
|---|-------------------------|---|
| 1 | 出願確認票(大学提出用) | インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。 |
| 2 | 卒業(見込)証明書 ※原本(コピー不可) | 出身大学長又は、学部長等が作成したもの。 (成績証明書に卒業(見込)の証明がある場合は不要です。) |
| 3 | 成績証明書 ※原本(コピー不可) | 出身大学長又は、学部長等が作成し、GPA の点数が記載されているもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 |
| 4 | グレード・ポイント制度 実施証明書 | 本学所定の様式に学部長が記載したもの。 |
| 5 | 推薦書 | 本学所定の様式によること。在籍する大学の教員の推薦所見にもとづき、在籍する大学学長、又は学部長が作成(厳封)したもの。 |
| 6 | 研究計画書 | 本学所定の様式を用い、本人が作成すること。(4,000字程度) |
| 7 | 自己推薦書 | 本学所定の様式を用い、本人が作成すること。(2,000~3,000字程度) |
| 8 | 受験票・写真票 | 本学所定の様式に必要な事項を記載し、写真票には縦 4 cm×横 3 cmの |

| | | |
|----|-----------------------------|---|
| | | 写真（上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの）を貼ってください。 |
| 9 | 受験票等送付用封筒 | 市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、354円分（※）の切手を貼ったもの。なお、氏名には必ず「様」をつけてください。 ※速達料金260円と定形郵便料金94円分。郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼ってください。 |
| 10 | 宛名ラベル | インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。 |
| 11 | 履歴書 ※外国人留学生のみ | 本学所定の様式を用い、提出してください。 ① 学歴は、学校教育全期間を記入記載してください。 ② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記入記載してください。 ③ 研究歴、職歴があれば記入記載してください。 |
| 12 | 在留資格・期間を証明する書類 ※外国人留学生のみ | 【日本国内に居住する者】 「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し（原本）」（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）を提出してください。 【外国居住者又は短期滞在者】 「パスポートのコピー」写真・国籍・氏名が掲載されているページと上陸許可（短期滞在者のみ）が掲載されているページを提出してください。 |

5 出願についての注意

- (1) [3] 出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、本研究科教務担当まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は還付しません。
 - 還付可能な事由
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類が不備等により受理されなかった場合

- ・重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 還付方法等は、出願書類提出期間最終日から1か月以内に入試課にお問い合わせください。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6 受験票の送付について

出願を受理した者には、「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。2022年6月16日(木)頃発送予定です。1週間を過ぎても未着の場合は、本研究科教務担当までお問い合わせください。

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として2022年5月31日(火)までに、本研究科教務担当に申し出てください。

〔4〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車)です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

<選抜試験>

| 専 攻 | 選 抜 試 験 | 日 時 |
|-----------|------------------------------------|--------------------------|
| グローバルビジネス | 口述試験 (研究計画書等について 約15分程度行います) | 2022年7月13日(水) 13:00 ~ |

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際、2022年7月14日(木)を予備日とします。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_bus.html

〔5〕合格者発表等

1 合格者発表

| 発表日時 | 掲載場所 |
|---------------------|---|
| 2022年7月29日(金) 10:00 | https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html  |

合格者の受験番号を本学Webサイトに掲載します。掲載期間は、発表日時から発表日を含む7日目の17:00までです。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

合格者発表日に、本研究科教務担当において合格通知書とともに入学手続書類をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。なお、合格者本人による書類の受け取りができない場合は、事前に本研究科教務担当へ連絡してください。

〔6〕入学手続等

日 時：2022年10月7日（金）10:00～15:00（ただし、12:00～12:45を除く）

場 所：入学手続の場所は、別途合格者に通知します。

なお、入学手続時までに、入学料の納付が必要です。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔7〕学費（入学料・授業料）

現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。

1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2023年春入学者の場合、2022年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度の申請者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2 授業料 [年額] 535,800円

- ・授業料は年額の1/2を半期毎に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等に当たる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

〔8〕経済支援制度について

【<大阪府の支援>大阪公立大学等授業料等支援制度】

大阪府では、親の経済事情や家庭の個別事情によって、大阪の子どもたちが進学を諦めることなくチャレンジできるよう、大阪で子育てをしている世帯への支援として、国の制度に府の独自制度を加え、授業料等の無償化（減免）を実施します。詳しくは、下記Webサイトをご確認ください。

<大阪府公式サイト 大阪公立大学・大阪公立大学高専等学の授業料等支援制度>

<https://www.pref.osaka.lg.jp/fukatsu/musyo/index.html>

※ なお、各制度の申請等の詳細については、確定次第、改めて大阪公立大学の



Web サイトにてご案内します。

〔9〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、標準修業年限内の授業料で修業年限を計画的に延長する長期履修学生制度があります。詳しくは本研究科教務担当に問い合わせてください。

〔10〕その他

1 個人情報保護の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

本選抜試験では、成績開示は行いません。インターネット出願登録時に、成績開示請求についての画面がありますが、成績開示請求は「しない」を選択してください。なお、「する」を選択した場合でも、請求に応じることはできません。

- 3 出願書類等に虚偽があった場合、または入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- 4 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

経営学研究科博士前期課程の概要

■教員研究テーマ・授業科目一覧

【この概要は2022年4月1日現在のものであり、2023年4月からは変更される場合があります】

●経営学研究科 (TEL 06-6605-2202)

本研究科には、博士前期課程と博士後期課程があり、両課程とも、グローバルビジネス1専攻が設置されています。

| 氏 名 | 研 究 テ ー マ |
|--------|--|
| 中瀬 哲史 | 日本電力産業経営史、大阪を中心とした産業集積地域の歴史的考察、生産システム論の歴史的考察 |
| 陳 潔 婷 | 証券市場におけるアノマリーに関する研究 |
| 林 侑輝 | 経営戦略とアントレプレナーシップ、組織の生存戦略 |
| 小沢 貴史 | 市場環境のダイナミクスと戦略・組織 |
| ト 志強 | 原価管理と業績管理に関する研究 |
| 小林 哲 | マーケティング理論・戦略論 |
| 圓丸 哲麻 | 小売市場における消費者行動、コミュニティ消費 |
| 上野山 達哉 | 経営管理、組織行動、ワークキャリア |
| 今井 希 | 経営戦略・経営戦略論における実践論的転回の意義に関する研究 |
| 王 亦 軒 | 組織能力、組織知識、エコシステム、デジタルトランスフォーメーションに関する研究 |
| 高木 修一 | オペレーションズ・マネジメント、経営情報システム |
| 宮川 壽夫 | コーポレートファイナンス理論に関する実証的研究 |
| 浅野 信博 | ディスクロージャー行動の経済的影響 |
| 石川 博行 | 会計情報と株価の関連性に関する理論的・実証的研究 |
| 高田 輝子 | 大規模金融データ解析：群衆行動解析と相転移予測 |
| 藤井 輝明 | 近代社会と統計の役割、社会的変化の統計的実証 |
| 小嶋 宏文 | 税務会計、特にアーニングス・マネジメントに関する実証研究 |
| 辻 峰 男 | 中小企業の会計 |
| 新井 康平 | 原価管理、経営計画、経営分析 |
| 石井 真一 | 戦略的提携、国際経営、製品開発マネジメント |
| 小形 健介 | グローバル経済下における会計規制に関する研究 |
| 神野 光指郎 | アメリカの金融システムの歴史 |
| 高橋 信弘 | ソフトウェア産業における海外へのアウトソーシング |
| 鈴木 洋太郎 | 多国籍企業の立地展開と国際分業 |
| 北野 友士 | 自己資本比率規制を軸としたイギリスにおける金融制度および金融機関に関する研究 |
| 二宮 麻里 | 流通システムにおける取引関係の研究 |
| 牧 良明 | 日本自動車産業の歴史的発展過程に関する研究 |

| 氏 名 | 研 究 テ ー マ |
|---------------------------|--------------------------------|
| 本多 哲夫 | 地域・中小企業の発展と自治体政策 |
| 藤塚 吉浩 | 大都市衰退地区の再生に関する研究 |
| 松永 桂子 | 地域経済、都市と地方の持続発展に関する研究 |
| 立見 淳哉 | 産業集積地域の発展と制度・慣行の役割に関する研究 |
| 中山 雄司 | マーケティング・サイエンスにおける理論・実証 |
| 廣瀬 喜貴 | 公会計におけるテキスト分析及び実験研究 |
| 向山 敦夫 | 企業の社会環境情報開示の理論と実務（社会環境会計論） |
| 除本 理史 | 地域環境政策、環境再生のまちづくり、環境被害の責任と費用負担 |
| 田口 直樹 | 産業技術発展と産業競争力に関する研究 |
| 〈アジア・ビジネス 研究プログラム〉 | |
| 王 東明 | 中国の資本市場に関する研究 |

| 授 業 科 目 (博士前期課程) | 担 当 者 名 | 授 業 科 目 (博士前期課程) | 担 当 者 名 |
|---|---|--|---|
| 【共通科目】 定量的方法論研究 定性的方法論研究 | 陳 潔婷 (川島 隆志) オムニバス | 【産業創造】 金融機関論研究、同演習 流通組織論研究、同演習 産業論研究、同演習 地域経営論研究、同演習 地域再生論研究、同演習 地域経済論研究、同演習 産業集積論研究、同演習 マーケティング経済論研究、同演習 | 北野 友士 二宮 麻里 牧 良明 本多 哲夫 藤塚 吉浩 松永 桂子 立見 淳哉 中山 雄司 |
| 【戦略経営】 経営史研究、同演習 コーポレート・ファイナンス論研究、同演習 経営戦略論研究、同演習 マーケティング戦略論研究、同演習 原価計算論研究、同演習 マーケティング論研究、同演習 消費者行動論研究、同演習 組織行動論研究、同演習 企業戦略論研究、同演習 経営組織論研究、同演習 | 中瀬 哲史 陳 潔婷 林 侑輝 小沢 貴史 ト 志強 小林 哲 圓丸 哲麻 上野山 達哉 今井 希 王 亦軒 | 【パブリック環境経営】 公会計論研究、同演習 社会関連会計論研究、同演習 環境政策論研究、同演習 技術論研究、同演習 | 廣瀬 喜貴 向山 敦夫 除本 理史 田口 直樹 |
| 【経営情報】 オペレーションズ・マネジメント研究、同演習 証券分析論研究、同演習 財務会計論研究、同演習 企業分析論研究、同演習 統計分析論研究、同演習 産業統計論研究、同演習 税務会計論研究、同演習 中小企業会計論研究、同演習 管理会計論研究、同演習 | 高木 修一 宮川 壽夫 浅野 信博 石川 博行 高田 輝子 藤井 輝明 小嶋 宏文 辻 峰男 新井 康平 | 【アジア・ビジネス研究プログラム】 アジア金融論研究 アジア経済論研究 アジア・ビジネス・ワークショップ アジア・ビジネス研究演習 | 王 東明 王 東明 王 東明 王 東明 |
| 【国際ビジネス】 国際経営論研究、同演習 国際会計論研究、同演習 国際金融論研究、同演習 貿易論研究、同演習 国際産業立地論研究、同演習 | 石井 真一 小形 健介 神野光指郎 高橋 信弘 鈴木洋太郎 | 2023年度の開講科目については、 経営学研究科教務担当までお尋ねください。 | |

本学所定様式

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

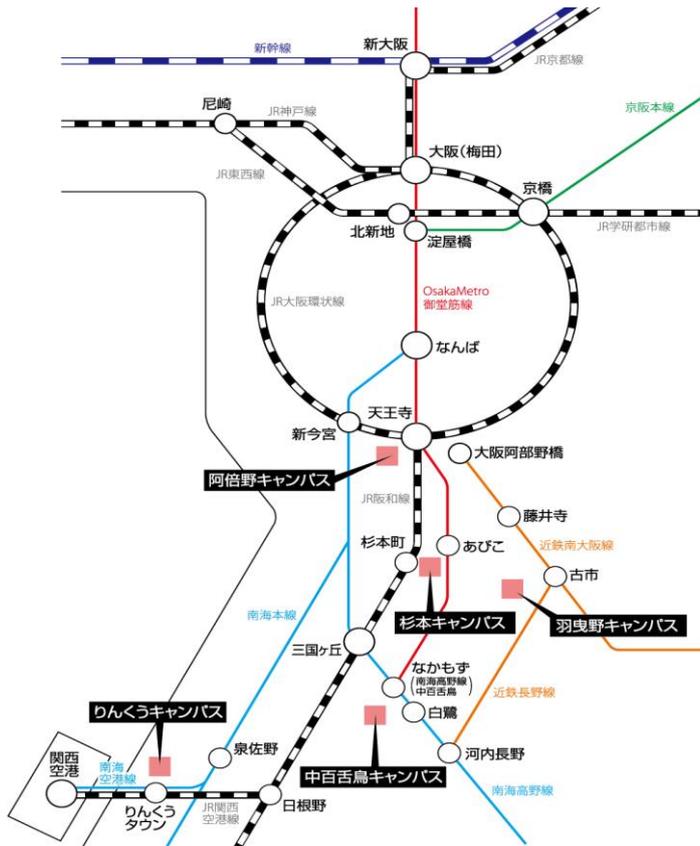
(A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。)

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus.html

○博士前期課程

- ・ 受験票・写真票
- ・ 履歴書（外国人留学生のみ）
- ・ グレード・ポイント制度実施証明書
- ・ 推薦書
- ・ 研究計画書
- ・ 自己推薦書

交通アクセス



■ 杉本キャンパス



- ・ JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東口からすぐ
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

問合せ先

■ 専攻・分野・受験科目

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 経営学研究科教務担当（杉本キャンパス学生サポートセンター）

TEL 06-6605-2202 月～金曜日（祝日及び休業日を除く）

9：00～17：00（12：00～12：45を除く）

■ 出願手続等

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課（杉本キャンパス学生サポートセンター）

TEL 06-6605-2141 月～金曜日（祝日及び休業日を除く）

9：00～17：00（12：00～12：45を除く）